



令和7年3月

令和7年度当初予算の概要

	ページ
1 令和7年度当初予算の概要	1
2 令和7年度当初予算総括表	9
3 令和6年度3月補正予算総括表	10

神奈川県川崎競馬組合

令和7年度当初予算の概要

I 予算編成の基本的な考え方

令和7年度当初予算は、新たに策定する川崎競馬経営計画に掲げる施策の着実な実施により収益を確保し、安定的な運営の基盤づくりと地方財政への貢献を推進するための予算として編成した。

II 予算額及び売上金等

1 予算額

(単位：億円、%)

	令和7年度 当初予算額 A	令和6年度			対前年度比較	
		当初 予算額 B	3月補正 予算額 C	3月現計 予算額 D (B+C)	A/B	A/D
一般会計	1,102.7	1,117.1	38.2	1,155.3	98.7	95.4

2 売上金等の規模

(単位：億円、%)

区分	令和7年度 当初予算額 A	令和6年度			対前年度比較		
		当初 予算額 B	3月補正 予算額 C	3月現計 予算額 D (B+C)	A/B	A/D	
川崎競馬開催	1,030.0	1,050.0	10.0	1,060.0	98.1	97.2	
地方競馬 受託場外 発売	南関東 他3場発売	29.3	33.6	▲0.6	33.0	87.2	88.8
	他地区発売	537.8	503.6	5.2	508.8	106.8	105.7
JRA受託発売	64.8	65.7	▲1.7	64.0	98.6	101.3	

(注) 金額は一千万円未満切捨てのため、合計は符合しない。

III 競馬開催等の状況

1 実施方針

川崎競馬開催	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正月開催の実施（平成18年度以降20年連続） ・ 全13回の開催（前年度比増減なし） ・ 原則として、月曜日から金曜日までの5日間開催とし、売上が最も見込める水曜日に重賞競走を実施 ・ JRAとの競合開催を2日間実施（前年度は1日実施） ・ 令和8年2月、3月開催はナイターへ移行
地方競馬受託場外発売	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南関東他3場（大井、船橋、浦和）の開催のうち月曜日、金曜日、土曜日及び日曜日（重賞日を除く）を除く全日程を発売 ・ 併せて、南関東他3場以外の競馬場のレースもできる限り発売
JRA受託発売	<ul style="list-style-type: none"> ・ 代替開催日を除き、JRAの全日程を発売

2 開催日数等

区 分		令和7年度	令和6年度
川崎競馬 開催	開催回数	13回 (12回)	13回 (10回)
	開催日数	63日 (59日)	63日 (49日)
南関東他3場発売		129日 (79日)	172日 (106日)
地方競馬 計		192日 (138日)	235日 (155日)
J R A 受託発売		108日 (-)	106日 (-)
合 計		300日 (138日)	341日 (155日)

(注) () はナイト開催分を内数で示す。

3 川崎競馬の競走体系 (令和7年度競走計画)

令和10年のダートグレード競走 (以下DG競走) 国際格付取得に向けて、令和6年より新たな競走体系でDG競走が実施されることとなった。川崎競馬場で実施されるDG競走についても国際格付取得のための取り組みと、川崎所属馬がよりレベルの高い競走へ出走できるような「強い馬づくり」を推進する。

(1) 「スプリングヒロインカップ」競走の実施時期の変更

令和6年度に準重賞として新設した「スプリングヒロインカップ：エンプレス杯TR」について、令和8年度の重賞格上げを目指し、重賞競走が実施されていない3月へ実施時期を変更する。※令和7年度は4月及び3月の2回実施

(2) 準重賞の新設 (ブルートシュタインチャレンジ)

○ ブルートシュタインチャレンジ

J R Aからの要望により短距離 (1,500m) の交流競走を重賞がない3月に新設する。

IV 令和7年度当初予算の重点的な取組み (凡例 ⑨：新規事業)

1 売上の確保に向けた取組み

(1) 強い馬づくりと魅力ある競走を実施するための賞金等の充実

- 賞金及び諸手当の充実 58億7,192万円 (対前年度比 +1億9,382万円)
令和10年のDG競走の国際格付取得に向けて、準重賞の新設や奨励金等を拡充する。

⑨・準重賞の新設

対象レース	1着賞金額 (対前年度比)	総賞金額 (対前年度比)
ブルートシュタインチャレンジ	800万円 (皆増)	1,440万円 (皆増)

- ・新馬競走賞金 2億 862万円
新馬戦における賞金面での優位性を明確にし、川崎競馬への新馬のいきゅうを促進する。

- 一部⑨・奨励金の増額（調教師、調教師補佐、騎手、きゅう務員） 8億1,700万円
馬主への出走奨励金及び着外手当の見直しを行うことによって、更なる自場馬のいきゅう促進と出走意欲向上等を促す。

令和7年度よりナイター開催を実施する2月・3月において、きゅう舎関係者の調教環境の改善、強い馬づくりの推進、出走馬確保を目的に新たに厳冬期夜間開催特別奨励金を支給する。

- ⑨・重賞競走出走促進対策事業（旧DG競走出走促進対策事業） 2,210万円
これまでDG競走出走した川崎在きゅう馬の馬主に奨励金を支給していたが、川崎在きゅう馬の重賞競走への出走を促すため、既存のDG競走に加えすべての重賞競走を対象に出走した川崎在きゅう馬の馬主に奨励金を支給する。

- 一部⑨・DG競走褒賞金事業 4,855万円
令和10年の国際格付取得を見据え、DG競走（牝馬限定戦）の出走馬を強化するため、従来の地方最先着馬の関係者への褒賞金に加え、次先着馬の関係者に対し褒賞金を交付することでDG競走の質を向上させ、国際G格付取得を目指す。

- ⑨・国際競走優勝馬褒賞金事業 2,000万円
令和10年の国際格付取得を見据え、ダートグレード競走の出走馬を強化するため、過去1年以内に国際セリ名簿基準書の定めるPart I のG I（日本国内で実施する芝で行われるG I競走を除く）、G II・III競走の1着馬が対象競走で1～4着となった場合、馬主（JRA所属馬を含む）に交付することでダートグレード競走の質を向上させ、国際G格付取得を目指す。

○ 川崎競馬の魅力向上に向けた取組み

7億 100万円 (対前年度比 +591万円)

川崎競馬の魅力を高めるため、強い馬づくりに向けた施策として、川崎在きゅう馬の頭数確保に向けた取組みを積極的に実施する。

・きゅう務員の確保に向けた取組み [一部再掲]

1億7,868万円

競走馬の世話、調教等を担当し、強い馬づくりを担うきゅう務員を確保するため、調教師が負担するきゅう務員の社会保険料の一部負担やボーナスの支給額を補助する。

また、きゅう務員の増加を促進するため、きゅう舎地区外の賃貸物件に居住する者に対する住居手当に対して補助するとともに、新たにきゅう務員となり、賃貸物件に居住する者に対してその転居費用の一部を補助する。

・馬主協会奨励馬事業費補助

3億5,000万円

川崎競馬に出走させる2歳馬を購入する馬主に対し、神奈川県馬主協会が実施する支援事業に対して補助するとともに、早期の優良馬の確保に資するため、能力試験後に一時金を支給する。

・川崎競馬所属騎手騎乗機会向上対策事業

1億7,232万円

川崎競馬所属騎手の騎乗機会の向上を図るため、川崎在きゅう馬に川崎競馬所属騎手を騎乗させ出走した馬主及び調教師に対して出走奨励金を支給する。併せて、減量騎手(新人騎手)の騎乗機会の向上による技術の研鑽を図るため、3kg以上の減量騎手を騎乗させ出走した馬主及び調教師に出走奨励金を付加支給する。

○ 施設や設備の整備

6億8,197万円 (対前年度比 +3億9,334万円)

競馬事業の安定的な運営のため、競馬場等の設備更新やきゅう舎地区及び練習馬場の移転に係る検討業務に取り組む。

⑨・走路照明用設備の更新

競馬場の走路照明設備の老朽化に対応するため、高圧幹線ケーブルやゴール写真用照明設備の更新を行う。

⑨・来賓室の整備

来賓室及び周辺部分の老朽化に対応するため、部屋の修繕や什器等の更新を行う。

⑨・ナイター開催用暖房の設置

冬季のナイター開催に備え、馬待避所に暖房器具や防風壁の設置等による騎手の防寒対策を行う。

・非常用発電設備の更新(第2期)

競馬場の非常用発電設備の老朽化に対応するため、発電機及び関連設備の更新を行う。

・競馬場の馬場路盤の整備

競馬場の馬場の老朽化に対応するため、計画的に路盤の改修工事を実施する。

・管理道路の整備

走路内側の車両が通行する管理道路の老朽化に対応するため、改修工事を実施する。

・小向練習馬場の整備

小向練習馬場の内・外走路の砂の入替を計画的に実施するとともに、外走路の路盤の不陸
修正（路盤上の粘土未満の粒が細かい砂の面を削り平らにすること）を実施する。

⑨・小向きゅう舎運動場舗装の更新

競走馬の足元への負担軽減のため、きゅう舎地区内運動場のゴムチップ舗装をクッション
性の高いウレタン舗装に更新する。

⑨・X線撮影装置の導入

競走中に故障が発生した馬を適切に診断し処置を行う態勢を本場内に整備するため、X線
撮影装置を導入する。

・移転に係る検討

移転に係る検討を着実に推進するため、移転計画に係る環境影響評価手続を進める業務等
を実施する。

⑨・競馬場再整備の基本計画策定業務

移転後の競馬開催を見据え、待機馬房を増設するなど、本場再整備の基本計画を策定する。

(2) 広報・ファンサービスの充実

○ 戦略的な広報の展開及び魅力あるファンサービスの実施

9億8,955万円（対前年度比 △3,299万円）

ファンの大部分がインターネットで競馬に参加している現状を踏まえながら、売上水準の
維持を図るため、全国の競馬ファンに向けた広報・ファンサービスを充実させる。

また、ファンの定着と将来のファンの獲得のため、様々な人に喜ばれる場内イベント・ファ
ンサービスを実施する。

一部⑨・正月開催の広報の強化

一部⑨・駅前等での交通広告の強化

一部⑨・家族向け来場促進施策の実施

一部⑨・プレゼントグッズの制作・配布の充実

一部⑨・馬券購入と連動したイベントの実施

・競馬情報サイト及びSNSを活用した広告掲出・情報発信

- ・動画配信サイトを活用した競馬トークライブ配信（全開催日で配信）
- ・インターネットを活用したキャンペーンの実施
- ・オリジナルファングッズの場内店舗での販売
- ・ミニチュアホース等とのふれあいイベントの実施
- ・ファンエリア及びゴール板等の装飾の充実
- ・全日本2歳優駿競走等におけるパンフレット等の配布
- ・本場開催時における特別観覧席利用者へのカフェテリアサービス
- ・初心者向けイベントの実施
- ・生ファンファーレの演奏

2 畜産の振興及び地方財政への寄与

- (1) 畜産振興事業（地方競馬全国協会交付金） 10億8,150万円
 全国的な馬の改良増殖推進事業をはじめ各種の畜産振興事業に資するため、競馬法に基づき川崎競馬各開催の売得金の一定割合を地方競馬全国協会へ交付する。
- (2) 神奈川県畜産会補助金 400万円
 県内畜産の振興に寄与するため、神奈川県畜産会の畜産普及啓発事業等に対して補助するとともに、同会と連携し畜産関連品をファンサービスとして提供する。
- (3) 構成団体への収益配分金 3億円
 地方財政に寄与するため、神奈川県（2億円）と川崎市（1億円）に収益配分金を繰り出す。
- (4) 地方公共団体金融機関への納付金 10億6,962万円
 地方財政に寄与するため、公営競技を行う地方公共団体が毎年度公営競技の収益のうち一部を地方公共団体金融機関に納付する。

3 公正で安全な競馬の着実な実施に向けた取組み

- 競馬に対する信頼の確保に向けた取組み 1,560万円（対前年度比 △1,632万円）
 騎手の騎乗調整等の業務を支援するため、神奈川県騎手会が実施するエージェント契約事業に対して補助する。
- ㊦ ○ 入退きゅう等管理システムの導入 1,333万円（対前年度比 皆増）
 公正確保上、重要な入退きゅうをより適正かつ効率的に管理できるシステムを開発し導入する。

- 競走馬への薬物検査 5,196万円（対前年度比 +2万円）
競馬の公正確保を担保するため、競走馬に禁止された薬物が使用されていないか検査を実施する。

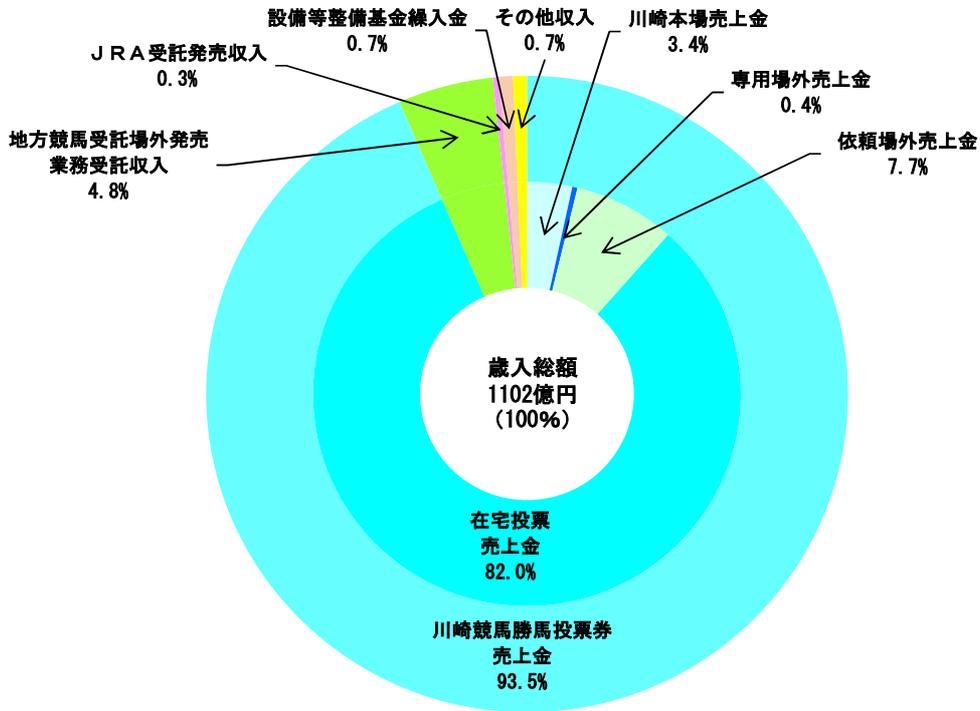
4 経営の安定化・効率化に向けた取組み

将来の施設整備のため、施設整備基金に積み立てる。

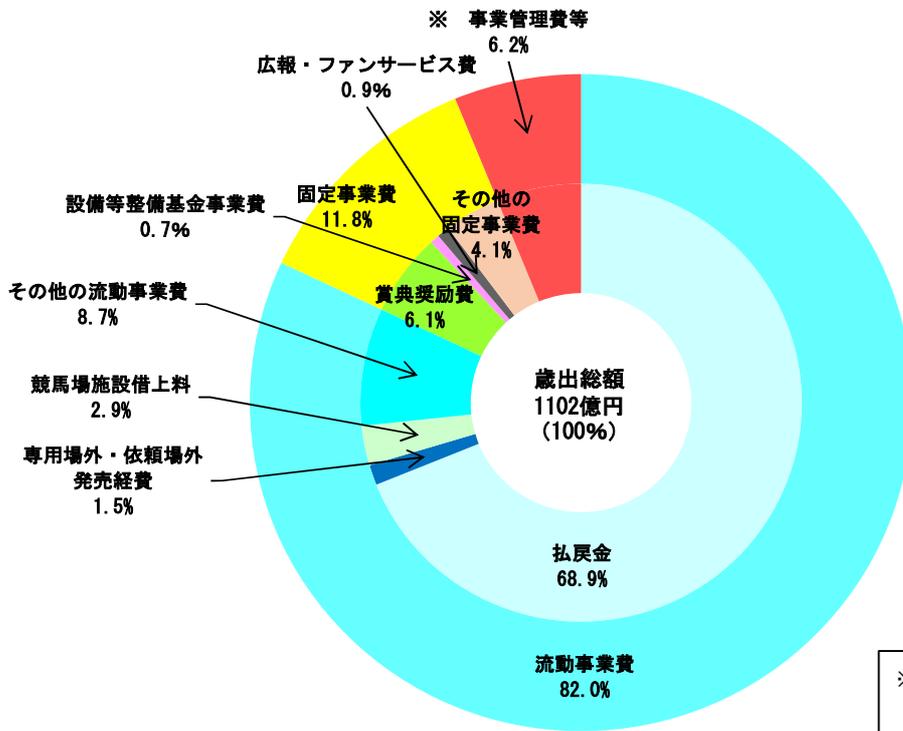
- ・令和6年度 60億円（令和6年度当初予算25億円、令和6年度3月補正予算35億円）
- ・令和7年度 50億円（令和7年度当初予算）

(参考) 令和7年度当初予算 歳入・歳出の内訳

【歳入】



【歳出】



※ 事業管理費等 内訳	
事業管理費等	0.8%
施設整備基金積立金	4.5%
構成団体繰入金	0.3%
災害復旧費	0.2%
予備費	0.3%
計	6.2%

令和7年度当初予算総括表

【歳入】

(単位：千円、%)

区 分	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	当初予算額A	構成比	当初予算額B	構成比	A - B	A/B
川崎競馬勝馬投票券売上金	103,000,000	<100.0> 93.5	105,000,000	<100.0> 94.0	△2,000,000	98.1
川崎本場売上金	3,708,000	<3.6> 3.4	3,366,000	<3.2> 3.0	342,000	110.2
専用場外売上金	412,000	<0.4> 0.4	453,000	<0.4> 0.4	△41,000	90.9
依頼場外売上金	8,446,000	<8.2> 7.7	9,202,000	<8.8> 8.2	△756,000	91.8
在宅投票売上金	90,434,000	<87.8> 82.0	91,979,000	<87.6> 82.4	△1,545,000	98.3
地方競馬受託場外発売 業務受託収入	(56,712,000) 5,291,165	4.8	(53,713,000) 5,143,759	4.6	(2,999,000) 147,406	(105.6) 102.9
J R A受託発売収入	(6,480,000) 385,511	0.3	(6,572,000) 379,658	0.3	(△92,000) 5,853	(98.6) 101.5
設備等整備基金繰入金	793,521	0.7	233,876	0.2	559,645	339.3
その他収入	807,185	0.7	956,707	0.9	△149,522	84.4
計	110,277,382	100.0	111,714,000	100.0	△1,436,618	98.7

(注1) < >内は川崎競馬勝馬投票券売上金の構成比を示す。(注2) ()内は受託発売にかかる売得金額を示す。

【歳出】

区 分	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	当初予算額A	構成比	当初予算額B	構成比	A - B	A/B
流動事業費	90,460,592	82.1	92,606,351	83.1	△2,145,759	97.7
払戻金	75,941,900	69.0	77,805,000	69.9	△1,863,100	97.6
地方競馬全国協会交付金	1,465,850	1.3	1,493,850	1.3	△28,000	98.1
地方公共団体金融機構 納付金	1,069,629	1.0	945,000	0.8	124,629	113.2
専用場外発売費	269,940	0.2	295,782	0.3	△25,842	91.3
依頼場外発売費	1,405,895	1.3	1,533,899	1.4	△128,004	91.7
競馬場施設借上料	3,223,779	2.9	3,252,425	2.9	△28,646	99.1
その他の流動事業費	7,083,599	6.4	7,280,395	6.5	△196,796	97.3
固定事業費	12,991,545	11.8	12,942,327	11.4	49,218	100.4
競馬場施設管理費	537,551	0.5	685,246	0.6	△147,695	78.4
賞典奨励費	6,735,350	6.1	6,534,500	5.8	200,850	103.1
広報・ファンサービス費	972,828	0.9	1,005,810	0.9	△32,982	96.7
地方競馬受託場外発売 運営費	203,963	0.2	264,271	0.2	△60,308	77.2
J R A受託発売費	257,246	0.2	277,366	0.2	△20,120	92.7
設備等整備基金事業費	793,521	0.7	233,876	0.2	559,645	339.3
その他の固定事業費	3,491,086	3.2	3,941,258	3.5	△450,172	88.6
事業管理費等	921,578	0.8	1,005,458	0.9	△83,880	91.7
設備等整備基金積立金	32,219	0.0	4,815	0.0	27,404	669.1
経営安定化基金積立金	13,443	0.0	863	0.0	12,580	1,557.7
施設整備基金積立金	5,008,005	4.5	2,504,186	2.2	2,503,819	200.0
構成団体繰出金	300,000	0.3	2,100,000	1.9	△1,800,000	14.3
災害復旧費	250,000	0.2	250,000	0.2	0	100.0
予備費	300,000	0.3	300,000	0.3	0	100.0
計	110,277,382	100.0	111,714,000	100.0	△1,436,618	98.7

令和6年度3月補正予算総括表

【歳入】

(単位:千円)

区 分	現計予算額A	3月補正予算額B	3月現計予算額A+B
川崎競馬勝馬投票券売上金	105,000,000	1,000,000	106,000,000
川崎本場売上金	3,366,000	238,000	3,604,000
専用場外売上金	453,000	△29,000	424,000
依頼場外売上金	9,202,000	△828,000	8,374,000
在宅投票売上金	91,979,000	1,619,000	93,598,000
地方競馬受託場外発売業務受託収入	(53,713,000) 5,143,759	(463,000) 113,627	(54,176,000) 5,257,386
JRA受託発売収入	(6,572,000) 379,658	(△174,000) 2,974	(6,398,000) 382,632
設備等整備基金繰入金	233,876	--	233,876
前年度からの繰越金	-	2,614,729	2,614,729
その他収入	956,707	93,710	1,050,417
計	111,714,000	3,825,040	115,539,040

(注)()内は受託発売にかかる売得金額を示す。

【歳出】

区 分	予算現計額A	3月補正予算額B	3月現計予算額A+B
流動事業費	92,606,351	620,448	93,226,799
払戻金	77,805,000	507,800	78,312,800
地方競馬全国協会交付金	1,493,850	14,000	1,507,850
地方公共団体金融機構納付金	945,000	-	945,000
専用場外発売費	295,782	-	295,782
依頼場外発売費	1,533,899	△101,068	1,432,831
競馬場施設借上料	3,252,425	41,959	3,294,384
その他の流動事業費	7,280,395	157,757	7,438,152
固定事業費	12,942,327	△257,669	12,684,658
競馬場施設管理費	685,246	58	685,304
賞典奨励費	6,534,500	△19,346	6,515,154
広報・ファンサービス費	1,005,810	△8,883	996,927
地方競馬受託場外発売運営費	264,271	△35,538	228,733
JRA受託発売費	277,366	△18,367	258,999
設備等整備基金事業費	233,876	-	233,876
その他の固定事業費	3,941,258	△175,593	3,765,665
事業管理費等	1,005,458	△87,605	917,853
設備等整備基金積立金	4,815	21,934	26,749
経営安定化基金積立金	863	6,455	7,318
施設整備基金積立金	2,504,186	3,521,477	6,025,663
構成団体繰出金	2,100,000	-	2,100,000
災害復旧費	250,000	-	250,000
予備費	300,000	-	300,000
計	111,714,000	3,825,040	115,539,040